

シリーズ各區ですすむ住民主体のまちづくり

～東灘における協働のまちづくり～

15年度から、都市計画総局とともに各区役所が中心となって、地域における住民主体のまちづくりに取り組んでいます。今号より、各区の取り組みを連載します。まず今回は、東灘区です。

1 はじめに

神戸市の東端に位置する東灘区は、昭和25年に、御影町、住吉村、本山村、魚崎町、本庄村の5ヶ町村が神戸市に合併してできた地域である。

東灘区では、六甲アイランドを加えた6地域の地域コミュニティを念頭に置きつつ、地域特性に応じたまちづくりを進めている。

2 東灘区の都市計画

東灘区では、戦後の復興区画整理が重点的に実施された結果、山麓部の一部を除いて、道路等の都市基盤は概ね整備されている。

現在は山手幹線や弓場線などの街路事業や阪神電鉄連続立体交差、森南地区での震災復興区画整理などが事業中である。

土地利用の規制誘導としては、山手幹線以南は概ね中高層住宅を誘導する用途地域、幹線道路沿道では商業・業務施設を誘導する用途地域を指定している。



3 地域主体のまちづくり

東灘区では、現在9つのまちづくり協議会（景観形成市民団体を含む）が活動をしている。また、六甲アイランド CITY 自治会など、まちづくりに積極的に取り組む団体も数多くある。

東灘区の特徴は、美しいまちなみの保全を主な目的としたルールづくりを行っているまちづくり協議会がほとんどである。

最近では、平成15年2月に青木南地区まちづくり協議会と市長とのまちづくり協定締結や、平成16年6月に住吉浜手まちづくりの会によるまちづくり構想の策定などが取り組みの成果としてあらわれている。

■まちづくりのルール一覧（平成16年8月現在）

| | 協定締結年月 | 面積 |
|--------------------|----------|--------|
| 岡本地区まちづくり協定 | 昭和63年5月 | 10.8ha |
| 深江地区まちづくり協定 | 平成7年11月 | 170ha |
| 森南1丁目地区 まちづくり協定 | 平成13年12月 | 7.7ha |
| 青木南地区 まちづくり協定 | 平成15年2月 | 23ha |
| 魚崎郷地区 景観形成市民協定 | 平成10年7月 | 30.9ha |



4 東灘区の現状と課題

震災後、空地の増加や地価下落により、大規模マンションの建設が相次いでいる。

個々のマンションは法律に適合しているものの、高層化・過密化は否めず、先人たちが守り築いてきた区内の住環境が大きく変化しつつあり、東灘固有の美しいまち・誇れるまちを守るという

う視点からは問題が多い。

このような状況に対する制度上の課題として、

- ・用途地域等の都市計画や開発指導要綱は、シビルミニマムの基準のため、これらの規制・誘導策では、地域の住環境保全是困難な状況である。
- ・地域が主体で定めるまちづくり協定や地区計画は、策定に多大な労力を要するため、一部の地域での決定に留まっている。
- ・地域や区が、美しいまちを将来にわたり保存・伝承し、良好な住環境を創造する手段が少ない。が挙げられる。

まちづくりにあたっては、単に「活力」という経済的な価値観だけでなく、豊かな住環境を保存・伝承するという視点が求められる。

5 今後の展開

(1) 地域コミュニティの活性化

東灘区民は、利便性や住環境のよさを東灘に住むことの理由としているが、地域活動への参加は3割程度にとどまり、コミュニティの活性化は、優れた住環境を維持していく上で、重要な課題となっている。

まちづくりを考えていくうえでも、地域コミュニティの充実が基本であり、より一層の活性化に向け、地域と行政が一体となって取り組むことが大切である。

(2) 新たなまちづくりの仕組みづくり

住民主体のまちづくり活動を支援していくとともに、区も住民と一体となって取り組み、地域特性を活かした新たなまちづくりのルールを導入し、まちづくり協定や地区計画などに結びつけていくことなど、「活力の維持」と「環境の保全」を両立する仕組みの充実が求められる。

6 東灘らしい Only One のまちづくり

まちづくりの主体はあくまで「住民」である。まちづくり協議会などのテーマ型コミュニティの活動は震災以降活発化している面があるが、これらの動きは一部の地域や一部の住民に限られたものとなっており、多くの市民の参加を促す仕掛けが必要である。

地域活動を始めるきっかけづくりは強制ではなく、誰もが楽しめるものでなくてはならないし、若年世代の多い本区にあっては子育てをキーワードにしたまちづくりも大切な視点である。

自立した地域・市民を育て、“わがまちを育む”という視点で市民・事業者・行政が地域課題の解決に向け協働の精神で取り組んでいくことが、“東灘らしい Only One のまちづくり”につながると確信している。

(東灘区まちづくり支援課)

WS隊活動中 Part 1 7

『まちづくりの花咲かせ隊』

By 安元 美帆子 (コー・プラン・WS 隊)

WS 隊は、神戸市内各地で行われるまちづくりに関わるワークショップの運営をお手伝いしています。

まちづくりのワークショップといっても様々です。地域の歴史を知る為の小学校の総合学習授業、自分達の住むまちの現状を知る為のまち歩き、新しい公園をつくる為の住民参加型デザインワークショップ…。

特に私が興味深く思ったのは、「まちづくり」をこれから始めようという、初めの一步のワークショップです。テーブルを囲んでの話し合いでご近所同士うちとけておしゃべりが盛り上がり、今までと違った切り口で考えることでその地域の再発見があったり、いいまちにしたいという皆の気持ちがお互いに伝わったり、より住みよいまちになるであろう希望のつぼみが膨らんで、スタッフであるこちらまで元気をもらうのです。

まちづくりには長い時間がかかります。6ヶ月という短期間ですが、私がWS 隊として関わったワークショップがまちづくりの一つのきっかけとなり、すてきに花ひらくといいな、と思っています。

パリにおける最近の都市計画 -その1-

今回は、ロンドンを発ってドーバー海峡を渡り、「花の都パリ」にやってきました。

ヒヤリング先は、都市計画に関する業務をされている、APURです。

APUR (Atelier Parisien d'Urbanisme) について

(1) 概要

APUR は、パリ市及び周辺の総合的開発整備の協議助言機関として、1967年7月にパリ市により設立された非営利団体です。



(パリの地図) ※バスの路線図の写真

その構成メンバーは、パリ市をはじめ、県、国、州、商工会議所などであり、その執行機関である理事会は21名で構成されています。

現在のスタッフは100人程度であり、そのメンバーには、都市計画家をはじめ、社会学者やコンピュータ技術者も含まれています。また、その組織は、
①全般的な研究をする部門(人口、雇用、種々の活動、住宅の状況等をレポートし、提案する)
②建築案(公共建築)の計画を行う部門(どの場所に何の建物を建築するかを計画する)
③エンジニア部門(公共交通、自動車対策等の交通計画)、コンピュータ・情報部門(国が実施する国政調査に協力等)に分かれています。



(パリの古い町並み)

※オスマンの都市計画以前の道

組織活動のための基本的な財源は全て公共から出ていますが、そのステイタスはあくまで民間組織であるため、その業務はパリ

市の範囲に拘らず、例えば外国の仕事も行うことができるそうです。

APURの業務としては、①都市計画の推移をフォロー。②整備開発政策の策定に参加。③都市政策のオリエンテーションの策定に参加。④都市計画図書の策定への参加。⑤パリ市及びイルドフランス地方(州)の計画への参加。を目的としています。

この目的を実現するため、APURは、人口、経済、社会データや首都および主要地方都市の不動産データを活用、



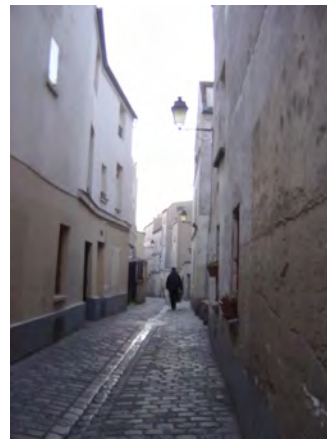
(旧APUR事務所屋上からシテ島方向の眺望)

分析することなどによって、パリ市の発展を観察・分析、展望を考察、アクション及び地域を特定した開発計画の提案の策定、すべての都市計画や開発の研究調査、鑑定を行います。

また、APURの設立目的に関係する地方公共団体や公共事業主体の事業について必要な役割を担った

り、調査研究を行う場合もあるそうです。

パリ市の面積は約100K㎡ですが、人口は約210万人(神戸市は、約560K㎡、約150万人)が住み、ほぼニューヨークのマンハッタンと同じ人口密度であり、高層建築地区よりもオスマンの都市計画によって建てられた6~8階建の住宅



(パリの古い町並み)

※モンマルトル周辺の道

地区のほうが人口密度は高いそうです。

APURは、基本的にパリ市の都市計画に関する業務を担当することになっていますが、パリの都市計画に影響のある周辺の都市計画に関しても、参画できていることになっているそうです。

(APURの活動内容等は、次号に掲載します。)

新着と書のご紹介

| 図書ID | 名称 | 大分類名 | 著者名 | 発行元 | 発行年月 | 頁数 |
|--------|---------------------|------------|-----------------------|-----------------------------|--------|-----|
| 003062 | 歴史が語る湊川 | 神戸 | 新湊川流域 変遷史編集 委員会 | 神戸新聞総合出 版センター | 02年12月 | 317 |
| 003063 | ワークショップ | その他の図 書 | 中野民夫 | 岩波新書 | 01年1月 | 223 |
| 003064 | (還暦ルーキー)逃げた らあかん | その他の図 書 | 平山 譲・石 川サブロー | 集英社 | 02年11月 | 176 |
| 003065 | 世田谷のぶつぎり | まちづくり | まちづくり センター | 世田谷区都市整備公 社まちづくりセンタ ー | 00年3月 | 87 |
| 003066 | 世田谷のぶつぎり② | まちづくり | まちづくり センター | 世田谷都市整備公社 まちづくりセンター | 01年6月 | 121 |
| 003067 | 神戸発 いのち輝く都市 へ | 阪神大震災 | 金芳外城雄 | ぎょうせい | 03年1月 | 278 |

当センターにふさわしい図書・資料をご紹介ください。

まちづくり会館からのお知らせ

こうべまちづくり会館 1階オープンギャラリーの展示

| | | |
|-----------------|-------------------------------|-------------|
| 9月 2日(木)～30日(木) | ‘日本でもっとも安心なすまいのまち神戸’ をめざして | 都市計画総局安全対策室 |
|-----------------|-------------------------------|-------------|

こうべまちづくり会館 地階ギャラリーの予定

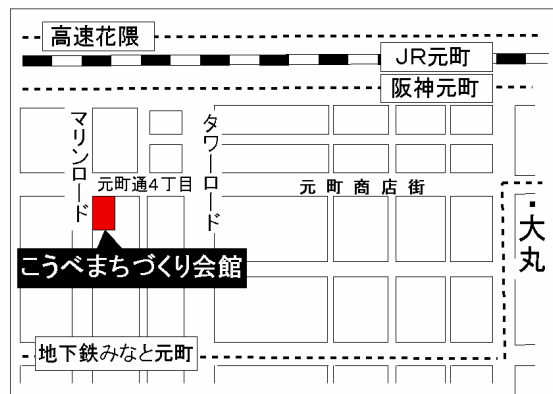
| 期 間 | 内 容・テ ー マ | 主 催 者 |
|-------------------|-------------------|----------|
| 9月 9日(木)～14日(火) | 真率会展 (日本画) | 真率会 |
| 9月16日(木)～21日(火) | 兵庫倶楽部写友会写真展 | 兵庫倶楽部写友会 |
| 9月23日(木)～28日(火) | 神戸芸術学林絵画展 (油彩水彩他) | 神戸芸術学林 |
| 9月30日(木)～10月5日(火) | 葦の会展 (油彩) | 葦の会 |

すまい・まちづくりのご相談は

- すまい・まちづくり人材センター
(こうべまちづくり会館 3F)
電話 078-361-4377 FAX 078-361-4546
受付は、月・火・木・金曜の午前10時～午後5時
- 土・日・祝日は
事前にご連絡ください。

自治会活動などのご相談は

- コミュニティ相談センター (まちづくり会館4F)
会報等の印刷サービスや
自治会の相談 (インストラクター派遣など)
受付:午前10時～午後6時(印刷は、5時まで)
電話 078-361-4565
- 水曜休館



最寄駅

- 地下鉄海岸線みなと元町駅西口から1分
- 高速花隈駅東口から3分
- 高速西元町駅東口から5分
- JR・阪神元町駅西口から8分